

【今月の特集】
平成27年 稲作・園芸を振り返る

いぶき

平成28年
2016

2

vol.203



JA新あきた広報誌





新たなページを刻む生産者

のうと

新あきた 農人



■ 仁井田地区

あいば のぶゆき
相場 信之さん (31)

みお
美緒さん (33)

安全・安心でおいしい野菜をたくさん作り、
より多くの方々に味わっていただきたい。

伝統野菜の仁井田大根を使った

「いぶりがっこ」に挑戦したい!!

稲作80a
畑作30a(ハウス・露地栽培=トマト、枝豆、なすなど)

農業に取り組んだきっかけ

信之さんは、東京生まれで農業とは無縁の生活を送っていましたが、美緒さんと出会い彼女の実家の農業を継ぐことを決意し、それまで勤めていた会社を退職しました。

一方、美緒さんは、東京の専門学校を卒業し働いていましたが、「いつか秋田に帰り農業をやろう」という思いから、結婚を契機に秋田へ移り住みました。平成24年から2年間、秋田県のフロンティア育成研修に参加し、基本的な学習と農業実習を重ね、野菜の栽培技術を体得しました。さらに野菜づくりを極めるため、農業経営に関する研修会や優良農家の視察研修などに積極的に参加し、農業に関する知識や栽培方法を研究しながら、野菜中心の栽培に取り組んでいます。

農業への思い

安全・安心で「おいしい野菜」を栽培・提供することを心掛け、お客様を頭に思い浮かべながら農作業に向かっています。天候に左右され

Index

新あきた 農人

～新たなページを刻む生産者～ P2、3

特集

平成27年

稲作・園芸を振り返る

P4～7

アクティブウーマン

～活発に活動する女性部～

P10

新あきたの農産物

『ネギ』

P16

ニュース&トピックス

P8、9

健康対策・みんなの介護

P11

新あきたスマイル

P12

ふれあいメール・クロスワードパズル

P13

お知らせ・あゆみ・理事会・人事・概況・編集後記

P14、15



3



1

- 1.ハウスの中で育ったおいしいホウレンソウ
- 2.新鮮なホウレンソウを収穫していきます
- 3.お客様に喜んでもらえるようお願いを込めて収穫します
- 4.夫婦2人仲良く農作業を進めていきます



4



2

今後の抱負

やすく、雑草との戦いもありますが、お客様から「おいしいよ」というお声を頂いたり、直接注文して下さるお客様もいたり、農業者としてこの上ない喜びであり、とても励みになります。特に直売所の販売ではお客様との距離が近いので、その分ストレートなお声を聞くことができ、今後ますますおいしい野菜をお客様に提供していくことが使命だと考えています。

JA新あきたの直売所「いぶきの里」や、飲食店などに野菜を販売していますが、需要に対して供給が追い付いていないのが現状です。

今後は畑やハウスの面積を広げ、併せて販路の拡大にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。たくさんのお客様の要望に対応できる体制づくりをしていきたいです。

また、伝統野菜である仁井田大根を使った「いぶりがっこ」づくりや、新鮮な野菜をふんだんに使用したキムチなどを、加工品として製造・販売するのが、夢の一つです。



JA新あきた広報誌

いぶき



特集 1 平成27年産米 稲作を振り返る

はじめに

平成27年の気象は8月の降雨や日照不足があったものの、比較的天候にも恵まれたことにより、気象災害も少なく一等米比率は全県の平均を上回る93.4%（平成27年12月末現在）となりました。それぞれの生育ステージで27年産米の生育状況を振り返りながら、次年度への取組みをご紹介します。

播種～育苗期

播種作業時の始期は4月11日頃に始まり、終期が4月26日頃で、発芽時には天候にも恵まれ順調でした。育苗期に入っても日照時間が長く生育はおおむね順調でしたが、育苗期間が高温・多照から一部で高温障害が発生しました。

移植期～生育期

田植え期間中は好天に恵まれ作業も順調に進み、苗の活着や初期生育は概ね順調でした。田植え後も好天に恵まれ、高温・多照で経過し、生育は平年よりやや早まったものの、草丈は短く、葉数はやや多くなり「短稈・多けつ」となりました。



幼穂形成期～出穂期

7月に入り気温は高めで日照時間も多く、気温日較差が大きく生育が平年より進みました。

最高分けつ期には一時的な低温や豪雨がありましたが、高温・多照で経過し最高分けつ（7月6日）の定点調査地の草丈は51.6cm（平年比96.2%）と短く、茎数は497.5本/m²（94.7%）と少なく、葉緑素計値は41.1%（同102%）とやや濃く推移しました。出穂期は、平年より3日早い7月31日となりました。

登熟期～収穫期

8月中旬～9月上旬はやや低温・日照不足となり登熟への影響が懸念されましたが、9月中旬以降、気温・日照とも回復しました。収穫作業はほぼ平年並みに経過しました。

地区別 集荷率・1等米比率および1.9mm網使用率

平成27年12月31日現在

地区名	契約数量(俵)	集荷率(%)	1等米比率(%)	1.9mm網使用率(%)
追分	41,665.7	105.1	96.9	69.7
北	27,043.6	100.4	94.0	62.2
東	25,313.5	76.6	96.1	79.6
南	26,537.9	104.4	87.8	56.8
西	18,620.7	104.1	99.2	86.5
雄和	69,703.0	99.9	93.7	71.6
河辺	39,027.0	97.8	87.9	59.3
計	247,911.4	98.1	93.4	69.1

※集荷数量には用途限定米、中米は含まれておりません。
 ※東地区の1.9mm網使用率は、荷受時のものになっております。

病害虫について

いもち病

6月から7月は晴天が多かったため、いもち病感染が少なく、葉いもち、穂いもちとも平年より少ない発生量でした。ただし、上位葉への発病があったほ場では穂いもちへの移行が確認されました。



斑点米カメムシ類

7月下旬のすくい取り調査では捕獲量、発生地点率とも昨年を上回ったため、発生量が多くなると予想されたことから7月30日、前年に引き続き警報が発令されました。特に水田内にカメムシ類が好む「ノビエ」や「ホタルイ」等の雑草が多いほ場でカメムシのすくい取り頭数が多くなりました。

イネヒメハモグリバエ

5月中旬の調査では、昨年より産卵数が少ない状況でしたが、平均値より比較して高かったため、5月21日に注意報が発令されました。また、その後の好天に恵まれ、気温も高く、虫の活動が抑制され被害は最小限にとどまりました。

2等以下の主な格落比率

	秋田県	新あきた	
		27年産	26年産
カメムシ類着色粒	64.8	67.2	28.1
充実度不足	18.8	17.4	37.4
整粒不足(青未熟粒含む)	—	6.1	9.6
胴割れ	—	1.9	9.8
もみ混入	—	4.7	1.3
その他部分着色	—	2.7	13.8

次年度に向けた取組み

水管理対策

高品質・良食味米の安定には、6葉～9葉期に発生する分けつを確実に確保し、強勢茎主体に数を確保することが重要です。あきたこまち(目標収量570kg/10a、中苗)の㎡あたり目標穂数は440本なので、平年の場合6月21日～25日頃(8.1葉～9.0葉期)が茎数確保の目安となります。目標茎数を確保したら、中干しや深水管理により無効分けつの抑制を行います。また、中干しによる分けつ抑制が十分に発揮できないほ場では、主桿葉令が8.5葉期に、水深を15cmほどに保ち、その後慣行栽培と同様に中干しとします。

カメムシ対策

斑点米被害の原因となっているアカスジカスミカメは、水田内のイネ科雑草の穂に誘引され、水田内に定着、産卵する特性があります。一発除草剤の効果をも十分に発揮させることができず、とりこぼしの雑草が多いほ場では、中・後期除草剤の散布が必要となります。発生が多い場合の茎葉散布剤による防除は、出穂期10日後頃(スタークル・アルパリン:粉剤・液剤)と出穂期24日後頃(キラップ:粉剤・フロアブル剤)の2回散布の基本とし発生予察情報などを活用し、早めの準備を行うよう徹底指導を行います。



▲アカスジカスミカメ

高品質米対策

高温登熟による品質低下の回避には、ケイ酸質肥料の施用が効果的です。茎葉中のケイ酸含量が高いほど白未熟粒などが減少し、外観品質が向上します。またケイ酸は、高温による水分ストレスを受けて水分吸収が停滞すると他の養分よりも吸収量が減少しやすいことから、シリカ未来プラス等による土作りを積極的に進めます。また、管内の1.9mm網の普及率は依然まだ低く、毎年下位等級格付理由の上位に充実度、青未熟粒であります。JA新あきたでは引き続き「良質米生産、売れる米づくり」を推進するにあたり1.9mm網の普及率向上を図り、高品質米の生産を目指します。

さいごに

27年産米の作況指数は「やや良」。集荷率は計画を上回ったものの、1等米比率は目標の95%を下回りました。平成30年からは行政による生産調整が廃止されることから、農家所得の最大手取り額を見据えながらJA新あきたは生産者の皆様とともに高品質米の生産にあたり、「土づくり」を基本とした上で、土づくり肥料の普及並びに1.9mm網目の使用率向上を図り「高品質・良食味米」の安定生産に取り組んでまいります。



特集 2

平成27年 園芸を振り返る

農業振興3ヵ年計画最終年度の集大成として臨んだ平成27年。JA新あきたが掲げる園芸最重点品目「ダリア・枝豆・ネギ」を中心に品目毎に作付面積が拡大され、稲作依存からの脱却に向け生産者や部会、行政や関係機関、JAが一丸となって各事業を展開してきました。

まとめとして品目毎に実績検討会が開催され、実績と諸課題を分析した上で、次年度に向けた品質と技術向上、販売計画に基づく対策などの協議を重ね、準備を進めております。

平成28年度より新たな農業振興3ヵ年計画が策定され、その計画に基づき新たな取組みを強化していきます。

各重点品目についての経過及び状況について

ダリア

新規生産者3名が増え、栽培者33名、作付面積415aとなりました。

全国的に作付面積が増え、1年中飾ることができる花として定着している中、NAMAHAJEシリーズも5期生を迎え25品種となりましたが、既存品種も含めまだまだブライダルや小売店での取扱量は少なく、生産拡大は期待されている状況です。

平成27年は、全国的に7月中旬からの高温の影響から、生育の前進化や高温障害による停滞がみられ、需要期である9月の出回り量が減少し、単価では恵まれたものの販売面では厳しい年となりました。

販売戦略では、全国取扱高日本一である東京「大田花き」市場において、船木耕太郎組合長、穂積志秋田市長ならびに鷲澤幸治秋田国際ダリア園会長によるトップセールスを行い、販売拡大に向けた取組みをPRしました。

平成28年度は園芸メガ団地の作付けがスタートします。冷涼な気候で育つ秋田のダリアは発色が良いという産地特性を生かし、品質日本一産地を堅持するため、研修会や巡回指導を充実いたします。



枝豆

全県的に「オール秋田」での取組みが強化されている中、枝豆共同選別施設や関連機械の拡充整備を図り、栽培者の労力軽減へ向けたことで新規栽培者も取組める環境整備により栽培者は新規栽培者11名を含めて40名、作付面積で29haとなり、前年と比較し作付面積120%、出荷量114%、販売金額126%と増加しました。

一方、目標に対して平均反収が低く、反収向上へ向けた技術対策が課題となりました。

販売は、横浜市場を中心に秋田市場、JA直売所での出荷となり、7月中旬から10月中旬までの長期・安定的に出荷販売し、品質・食味でも市場からも高い評価を得ています。



ネギ

本年度の栽培者は77名、作付面積は912aと前年より栽培者3名、作付面積約80a増加しました。

安定価格の確保と卸売業者などからの要望に応えるため、反収・品質の向上と長期安定出荷の実現に向けて、現地での研修会・目揃い会の開催や切れ目のない出荷を行っています。

販売は、7月の夏ネギから2月のハウスネギまで長期間にわたり、ロットに応じて秋田市場、横浜市場、JA直売所、学校給食、JA直接販売、全農（新規契約コンテナ出荷）と多岐に出荷され、品薄状態が続いたこともあり、平均単価は例年より高値となりました。品質面においては好評を得ています。



アスパラガス

栽培者は15名、作付面積は610aで栽培。

作付して10年以上のほ場では欠株とほ場の悪化等で、ほ場の改植を行って面積の拡大に取り組んでいますが、面積は減少傾向となっています。

管内では、河辺、雄和地区を中心に長期どり栽培（春から秋）に取り組んでいますが、全体的に反収が低いことが課題となっています。

販売は秋田市場と直売所、学校給食への出荷ですが、市場出荷が全体の68%程度と低く市場出荷の拡大が求められています。



ほうれんそう、小松菜、春菊、チンゲンサイ

栽培者は65名、作付面積は553.1a。

近年、夏場の高温による障害からほうれんそう栽培が減少していますが、代わって夏場の小松菜栽培が増加し、全体的に面積は拡大しています。

春菊やチンゲンサイにおいても新しい栽培技術の導入により収量向上につながっています。

販売は、地元秋田市場・学校給食・直売所への出荷となっており、周年で販売しております。



ブロッコリー

初夏どり栽培では、定植以降温暖な天候に恵まれ平年より3日程度早く収穫されました。一方、秋どり栽培では、8月中旬までの干ばつにより初期生育が遅れたほ場や8月下旬以降の降雨、日照不足の影響から生育の遅れがありましたが、ほぼ予定通りの10月から11月に収穫作業が行われました。

また、アブラナ科に発生が多いアオムシ・コナガの発生は平年より少なく品質への影響も軽度となりました。現在、朝どり出荷など実施していますが、県外産地での発泡・氷詰め出荷に比べると品質低下が早いと、出荷販売体制の検討が必要となっています。



かぼちゃ

本年は生産者数、栽培面積ともに若干減少しました。出荷は北海道産の出回る8月下旬までは高値で推移したことから、出荷量、販売金額ともに前年より上回る結果となりました。

出荷は県外、秋田市場、JA直販のほか、業務向けとしてコロケ素材2.5t程を秋田市内の学校へ供給しました。



業務用キャベツ

栽培者は19名、作付面積は351aと栽培者、面積ともに増加となりました。

8月上・中旬の定植後、高温、乾燥が続き初期生育はやや停滞。8月のお盆以降の降雨と日照不足もあり、収穫は多少遅れたものの10月下旬から出荷開始となり12月下旬まで出荷が続きました。

販売は、愛知県・群馬県の業務用実需者へ出荷され、安定した価格（55～60円/kg）で取引されました。今後も出荷量の拡大が求められている品目です。



	ダリア	枝豆	ネギ	葉菜	アスパラガス	ブロッコリー	かぼちゃ	業務用キャベツ
生産者	33	40	77	65	15	35	32	19
面積(a)	415	2,900	912	553	610	517	337	351
販売量(t)	234千本	58.54	80.1	61	4.57	32.0	23.0	52.9

※平成27年12月末実績

1 平成27年度枝豆実績検討会

野菜部会枝豆部は、12月17日(木)、市内で平成27年度の枝豆実績検討会を開催しました。会では、生産・栽培・出荷状況などが報告され、平成26年度の面積24haから今年度29haまで拡大、出荷量も68tから78t、販売金額も3千5百万円から4千5百万円と着実に増加しております。今年度から園芸集出荷施設において枝豆共選が拡充され、来春は本格的に雄和のメガ団地もスタートします。

来年度は枝豆販売額6千万円を目標に、部会一丸となり邁進していきます。



▲検討会であいさつする武藤真作部会長(第一会館)

2 アンパンマン子どもくらぶ親子クリスマス会

共済推進課は12月18日(金)、JA新あきた会館でアンパンマン子どもくらぶ親子クリスマス会を開催しました。

ツリーやリースなどで飾り付けられた会場はクリスマス一色に彩られ、とても華やかな中、当日は66組の親子(113名)に参加頂きました。参加者は「毎年、子どもと一緒にママ同士が集えるクリスマス会を開いて下さり感謝しています。とても楽しいです」と話してくれました。当JAでは、今後も地域貢献活動を続け、若い世代のJAファンづくりを強化していきます。



▲ピンゴゲームで盛り上がる会員ら(JA新あきた会館)

News & Topics

3 「あぐりん」1周年感謝祭

「あぐりんなかいち」は12月19日(土)、オープン1周年記念の感謝祭を開催しました。日頃のご愛顧に感謝して、新米プレミアムあきたこまちの「おにぎり」と新鮮野菜をふんだんに使用した「芋のこ汁」が振る舞われました。また、新米あきたこまちなどが当たる大抽選会も行われました。

利用者の一人は「自宅から近いので毎回收利用しています。地場産の新鮮野菜が買えるのでうれしいです。頂いたおにぎりと芋のこ汁も大変おいしかったです」と話してくれました。



▲多くのお客様にご来店頂きました(あぐりんなかいち)

4 バスケケットボール祭での推進活動

金融共済部は12月19日(土)、秋田市で開催の「第70回記念クリスマス慈善バスケットボール祭」会場にて共済と金融のブースを設置し、PR活動を行いました。

各支店のローン渉外と共済推進課職員合同でJA共済の30キャンペーンの実施やアンケートにお答え頂いたお客様を対象に賞品が当たる抽選会も行われました。今大会に参加の選手や保護者を対象に137名の皆様からご利用頂きました。

当JAでは、今後も地域貢献活動を行いながら事業推進に努めてまいります。



▲抽選会に参加する選手や保護者ら(秋田市立体育館)

5 “あきたこまち”の食味官能審査会

平成27年度「美味しいあきたこまち」のコンクール、食味官能審査会が12月22日(火)、美味しい「あきたこまち」の生産に向けた取組みの促進を目的として県総合保健センターで行われました。

今回は行政や各種団体、JA関係者ら12名が最終審査にあたりました。

食味評価の基準に基づき、基準米と食べ比べ外観、香り、粘りや硬さなど細かく審査を行い、“あきたこまち”の美味しさを改めて実感できた審査会となりました。



▲食味の審査を行う審査員ら(秋田県総合保健センター)

6 デイサービスセンターでクリスマス会

デイサービスセンター「悠楽館」で12月25日(金)、クリスマス会が開催されました。会では、多発している振り込め詐欺を防止しようと職員が寸劇を行い、マイナーによる詐欺の手法を実演し、詐欺にあわないよう呼びかけました。

また、職員による歌や踊りが披露され、歌に合わせて利用者は口ずさみながら楽しいひと時を過ごしました。

利用者の一人は「このような会は他の施設にはないので、参加できてうれしい。とても楽しかった」と話してくれました。



▲クリスマス会で歌と踊りを楽しむ利用者と職員ら(デイサービスセンター悠楽館)

地域のGOODな話題がここに!!

7 新たな一歩を踏み出す、上新城耕壌会

上新城地区の耕壌会は12月25日(金)、第81回の収穫感謝祭を秋田温泉さとみで開催しました。同会の会員、県や市などの行政、JA関係者ら約60名が出席し、収穫に感謝しながらお祝いしました。耕壌会が主とする種子生産事業は県内の先駆けとして発足し、種子センターの設置も県の第一号です。

渡辺良雄会長は「90周年に向け新たな一歩を踏み出した。秋田は米が基幹であり、自然の恵みを生かし、みんなで頑張っていこう」と呼び掛けました。



▲収穫感謝祭であいさつをする渡辺良雄会長(秋田温泉さとみ)

8 初売りで新年スタート

直売所「いぶきの里」あぐりんなかいち「彩菜館」は、1月5日(火)、初売りを開催しました。日頃のご愛顧に感謝し、先着順に粗品のプレゼントや甘酒・お餅などが提供されました。また彩菜館では、毎年恒例となっている豚汁が振る舞われ、店舗で販売されている新鮮なダイコンやネギ、ハクサイなどが入った心も体も温まるおふくろの味に来場者は舌鼓を打っていました。

今年も3店舗、趣向を凝らしたイベントを行い、お客様へ新鮮な野菜や加工品を提供してまいります。



▲お客様に豚汁が振る舞われました(彩菜館)

Active Woman

アクティブ ウーマン

～活発に活動する女性部～



女性部北地区 追分地区

お正月用フラワー アレンジメント

12月25日(金)に北地区が、26日(土)には追分地区がそれぞれお正月用フラワーアレンジメントを行いました。北地区では部員12名が参加し、「花の店ルック」代表の渡部節子氏から指導を受け、配色や配置などのバランスを考え、特色ある作品に仕上がりました。参加した部員のひとは「鮮やかな作品が出来上がり、大変喜んでます。早く家族に見せたいです」と話してくれました。

一方、追分地区では、部員44名が参加し、「フラワーおの」の代表小野貴信氏を講師に迎え、センリョウやオンシジウムを使用し、オリジナリティー溢れる作品に挑戦しました。参加者は「お正月にお迎えしたお客様に喜んで頂ければと思い作りました。とても楽しかったです」と話していました。

花の種類を確認しながら
取り組む部員ら(北支店)



講師の説明を聞きながら
作業を進める部員ら
(追分生活センター)

女性部東地区

乳和食料理講習会

1月13日(水)に東地区の女性部員11名が参加し、乳和食の料理講習会が行われました。昨年11月に乳和食の第一人者、料理家で管理栄養士の小山浩子先生を講師にお迎えし、乳和食の調理実習と講演会を開催しましたが、今回、東地区の仲間と一緒に乳和食の料理に挑戦しようと集まりました。直接小山先生から指導を受けた東地区の桜田洋子部長が先頭に立ち、説明しながら手際よく調理にあたっていました。

桜田部長は「乳和食の手順を仲間と確認しながら進めることができよかった。東地区から健康寿命100歳のメッセージを発信していきたい」と話しました。

参加した部員のひとは「女性部での料理教室は久しぶりだったので、楽しい時間を過ごすことができました。牛乳で減塩できる料理には驚きました。ぜひ家庭でも取り入れたい」と感想を話してくれました。

ホエイの作り方を実践!!
(太平地域センター)



乳和食4品完成です。

新あきたオススメ
知って得する!
健康対策

地域医療連携室とは?
〜地域と病院を繋ぐ、
「橋渡し役」として〜

◆地域医療連携室を
ご存知でしょうか?

当センターでは、平成13年に地域の医療機関との連携を推進するために「病診連携室」という名称の部門を立ち上げました。文字どおり病院と診療所を繋ぐ場所として開設され、平成16年には「地域医療連携室」(以下、連携室)と名称変更いたしました。現在連携室スタッフは、室長(医師)1名、看護師1名、事務3名で構成されています。

◆橋渡し役として、
がんばっています!

連携室の大きな役割のひとつとして、紹介患者さんの窓口が挙げられます。患者さん側からは「紹介状を持参し受付するところ」、地域の病院・医院・クリニックなどからは「紹介患者さんの受診予約をするところ・相談するところ」として機能しています。また紹介患者さんの情報の管理、紹介先へお返事を送る(返書)管理、かかりつけ医への紹介やリハビリ病院への転院の橋渡しをすることが挙げられます。

またその他にも、地域の開業医の先生方との共同で診療できる開放型病床や高度医療機器の利用に関する取扱

い、がん治療においては、地域の「かかりつけ医」が共同で診療していく地域連携クリティカルパス「私のカルテ」の活用に関して橋渡しを行っています。

連携室は、地域と病院を繋ぐ窓口として幅広く対応しています。紹介患者さんに関する様々な問合せへの対応を始め、救急受診の依頼に関する対応、地域の医療機関や福祉施設などの訪問、勉強会・連絡会の企画、診療内容・療養環境などを紹介する広報紙(連携室だより)の作成、里帰り分娩や胃ろう(胃に直接管を通し栄養を入れるチューブ)チューブ交換や造設の申込み・相談、治療方針に対して迷っている方にはセカンドオピニオンの相談や申し込みのお手伝いもしています。

◆地域みんなで守る医療や介護の
提供体制〜地域包括ケアに向けて

平成25年より厚生労働省では、「団塊の世代」がすべて75歳を迎える2025年までの残り10年余りで、できる限り住み慣れた地域で、人生の最後まで尊厳をもって自分らしい生活を送ることができる社会の実現に向けて、介護・医療・住まい・生活支援・介護予防が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を推進しています。

これまで、日本の医療は病院完結医

療が続いてきましたが、現在の地域医療の崩壊や、医療を取り巻く危機を考えると、一つの病院で患者さんをケアするのはもはや不可能な状況で、今後は地域完結型医療として、介護や健康・保険・福祉と連携した地域包括ケア(住民も含めた地域みんなを守る医療)を実現する体制が求められています。

当センターでも、連携室は地域と病院を繋ぐ部門として、医師や看護、医療福祉相談室、病院と併設している居宅介護支援事業所・訪問看護ステーションと協力しながら、患者さんが安心して地域に戻る、退院支援に努めています。また地域の福祉施設で看護や介護に携わる職員対象の研修会の企画や地域住民対象の研修会の企画など地域コミュニティへ参加しながら、地域医療に参加していきたいと考えています。

今後も地域医療連携室は「地域と病院を繋ぐ「橋渡し役」として柔軟に対応できるよう、さらに機能強化しながら地域医療に貢献できるように努めてまいります。

秋田厚生医療センター
地域医療連携室 看護師長
鎌田 玲子先生
かまた れいこ



みんなの
介護

♥スマイルライフ&ハートフル介護♥〜笑顔で暮らすために〜

**ノロウイルスによる感染症
・食中毒に注意しましょう!!**



① ノロウイルス4つの特徴

- ◎ 冬場を中心に流行
- ◎ 「食品から人」だけでなく「人から人」に感染
- ◎ 非常に強い感染力
- ◎ 回復後もしばらくウイルスが排泄される

② もしも発症したら(症状)

- ◎ ウイルス潜伏期間は、24~48時間
- ◎ おもな症状…吐き気、おう吐、下痢、腹痛、軽い発熱など
- ◎ 感染しても発症しなかったり、軽いカゼの症状で済む人もいます。
- ◎ ふん便からウイルスの排泄は1週間程度から1か月程度続くため注意が必要です。

③ 発症または感染の
疑いがあるときは

- ◎ 医師に診察してもらい、治療を受ける必要があります。
- ◎ 特効薬、ワクチンはありませんので、水分と栄養補給による対処療法で脱水や体力の消耗を防ぎながら回復を待つこととなります。



お問い合わせは

JA新あきた高齢者福祉事業所 TEL/018-869-9300

新あきたスマイル～地域の笑顔探します!～



第30代 ミスあきたこまち

■ 秋田市 樋口 ちなみさん [22歳・B型・獅子座]

☆ミスあきたこまちに選ばれて…

喜びよりも驚きのほうが大きく、委嘱状を頂いた際によく実感が湧き、嬉しさのあまり涙が出そうになりました。

☆性格は…

よく気配りができる人と言われます。より多くの人と接し、自分の性格に自信がつかしました。

☆理想の男性像は…

冷静で大人な男性が理想です。

☆趣味は…

写真を撮ることです。

☆好きな農産物…

ご飯と枝豆が好きです。県では枝豆生産を強化しているので沢山食べたいです。

☆今後の活動に対する思い…

秋田米の美味しさを県内外に発信し、ご飯を食べられる喜びやお米の大切さを再認識していただけるように頑張ります。



こんにちは! JA職場 探検隊



■ 秋田厚生医療センター支店

まつむら じゅんな
松村 純奈 職員
【19歳・B型・蠍座】

■ 担当業務…総合渉外

■ 出身…秋田市

■ 趣味…楽器演奏

■ 入組…1年目

■ 心がけていること

お客様に気持ちよく何度でも利用していただけるよう「最高の笑顔、最高のあいさつ」を心掛け、皆様から信頼される職員を目指してこれからも努力し続けます。

組合員・利用者の 皆様へメッセージ

入組して1年目で戸惑うことも多々ありますが、組合員や利用者の皆様に喜んでいただけるよう頑張りますので、よろしく願いいたします。



ENJOY!! いきいき ライフ

■ 外旭川地区 齊藤 功さん(76歳) イサオさん(76歳)

秋田から単身北海道に渡り、炭鉱の仕事に従事した功さんは、同じお名前の奥様と運命的な出会いをされ、昭和38年3月にご結婚、53年目を迎えられました。2男1女の子宝に恵まれ、今日まで二人三脚で歩んでこられました。

功さんは結婚後、将来を案じ炭鉱を辞め、家族と共に秋田に帰郷。JA新あきたの前身である秋田市農業協同組合に入組、倉庫の仕事や広報担当、支店の次長や給油所長を歴任されました。山岳小説に魅せられて、夏山を巡る山歩きを趣味とし、東北の山々を次々と制覇しました。また、ご夫婦共通の趣味である山菜取りに出掛け、自分達で採った山菜を味わう時は格別とのこと。一方、奥様のイサオさんは、手先の器用さを活かし、パッチワークをしたり、お孫さん達のために心のこもった手料理を振る舞ったりと、家族のことを思いやりながら日々過ごされています。

一番印象深い思い出は、8年程前、2人で北海道1周旅行へ出かけた時、サロマ湖岸にある民宿で毛ガニやタラバ、ズワイガニなどがテーブル一杯に並んだことだそうです。結局食べきれずに、自宅に郵送してもらったとのこと。カニの新鮮さとそのボリュームに驚き、大変思い出深い出来事となりました。

「ここまでついてきてくれてありがとう」と功さん。「健康で長生きしてほしい」とイサオさん。体に気をつけながら、また2人で旅に出掛けたり、山菜取りに行きたいと話してくれました。



読者とのコミュニケーションの場

ふれあいメール

今月号のテーマは『あなたの2016年の初夢は?』

■来月号のテーマは『チョコレート!!』

2月といえば、バレンタインデー。日本では女性が男性に愛情の告白として、チョコレートを贈る習慣があります。チョコレートやバレンタインデー、甘酸っぱい告白のエピソードなど、たくさんのお便りお待ちしております。

還暦から6年が過ぎましたが、現役で働いています。夜は主人と2人晩酌をし早々と寝ます。近年は夢を見る事がなく、初夢の記憶も思い出せません。私の夢は、孫が元気に過ごしてくれ、孫が成人するまで元気であることです。あと6年。今年1年、元気で孫の笑顔を見られたら幸せです。
(上新城 Nさん 60代)

ありえない事、例えばテレビに出てくるような人が普通に出てくるのでとても不思議でおもしろいです。内容は起きてすぐ忘れてしまいます!なので初夢も何を見たのか忘れてしまいました!!(笑)
(新屋 Kさん 40代)

いつも夢を見るのがないのですが、今年初夢を見ました。畑でじゃがいもをたくさん掘っていました。皮が真っ赤で中は白のじゃがいもです。今年は何んか縁起がよさそうです。紅白ですもの。
(牛島 Hさん 70代)

毎年、初夢らしきものは見たことが無いです。熟睡して見ても覚えていないのか?定かではありませんが、いつか縁起の良い夢を見て、良い事が起こることを期待したいです!!今年も一年、健康で良い一年になりますよう日々努力し、頑張りたいです。平和な一年でありますように。
(横森 Sさん 40代)

年末あいに風邪をひき、寝込んでしまった為、夢を見ることすら忘れてしまいました。(がっかりです)寒暖の差が激しい今日この頃。皆様カゼなどひかずに、元気にお過ごし下さい。
(御所野 Tさん 50代)

あまり覚えていませんが、友人が出てきたり、恩師が出てきたと思えます。とても懐かしかったです。私は、夢を見る事が多く、夢と同じシチュエーションに驚くことも度々です。友人や恩師にバッタリ会えるかもしれないので答え合わせが楽しみです。
(川尻 Aさん 30代)

いつも海外へ旅行したいと思っています。(退職したら)と、ころが、初夢を見てびっくり。ハワイのアロハシャツを夫婦で着て海岸を歩いている夢だったんです。いつも思っていたので、正夢になればいいなあ...!!
(四ツ小屋 Kさん 60代)

クイズにご応募ください

【プレゼント】

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券 2,000円分をプレゼント致します。

【応募方法】

ハガキにクイズの答えと住所・氏名・年齢及び来月号のテーマについて一言書いてお送りください。

【締め切り】平成28年2月12日(金)

◎応募は下記まで。

案内板

ハガキの裏にクイズの答えと上記の来月号のテーマについて一言ご記入の上、お送りください。多数のご応募お待ちしております。

答え
住所
氏名
年齢

来月号のテーマについて一言お書きください。

52 010-0877
JA新あきた
管理部総務課
広報係

●FAXから 018-832-6622
●E-メールから kikaku-4@ja-shinakitai.or.jp
JA新あきた管理部総務課 広報係まで

高安佐 橋部木 橋代子 佳代子 御所野
幸 恵さん 川 森
★おめでとうございます

ハ	ツ	モ	ウ	ア
ム	チ	イ	カ	リ
ネ	ジ	ガ	ス	ケ
ツ	サ	バ	ク	タ
ク	ウ	ラ	ン	コ
レ	キ	シ	ソ	フ
ス	ナ	ガ	デ	ン
ス	ナ	ガ	デ	ン

- ニコのカギ
- 1月は睦月、2月は...
 - 結婚して...を持ちました
 - 酒を温めること
 - 疲れたので...しよう
 - 電子メールを数えるときにも使う言葉
 - ハイの反対語
 - 日本初の国産磁器
 - 積み出し港だった佐賀県の地名を冠しています
 - 風呂を上がるときに浴びます
 - 自動車の燃料の一つ
 - バレンタインデーに伝える人もいます
 - 古い杉の木などではとても太くなります
 - 節分にまく物

1		8	10		14	16
			B			
		9				
2	6				15	
					A	
		7		13		
3				11		17
4						
5				12		
					C	

- タテのカギ
- 物事が起こる気配 春の...
 - 絵や文字を修正したり書き足したりすること
 - 鹿児島県の南端にある島
 - たはこと一緒に持ち歩くことの多い道具
 - 配偶者の妹、あるいは弟の妻
 - 東大寺や...大社がある奈良公園
 - 一般的には白みそより辛め
 - 生まれて一月の赤ちゃんを連れて、神社へ...に行きました
 - 薬の...がすぐに表れた
 - チョコレートに溶かすには、...
 - じか火ではなく...することが多い

※JAによせられたお便りの住所・氏名・年齢などの情報は広報活動以外で使用することはありません。

●出題/ニコリ

頭の体操

クロスワードパズル

Q、二重マスの文字をA~Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

ニコリ

第5回 日本航空で行く——秋田空港発着
ふれあいカーニバル in 台湾 4日間
 全日程添乗員が同行!!

旅行実施日 **2016年3月5日(土)～8日(火)**

募集定員 **30名**(最少催行人員:15名)

食事 朝食3回/昼食2回/夕食2回(機内食を除く)

旅行代金 2名1室利用 (大人お一人様) **168,000円**
 1人部屋追加料金 33,000円
※空港諸税・燃油サーチャージ等、別途必要となる代金がございます

ご利用ホテル 華國大飯店または同等クラス

募集締切日 **2016年2月12日(金)**
 さらに詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、事前にご確認の上お申し込みください。

〈旅行企画・実施〉 観光庁長官登録旅行業第939号 (一社)日本旅行業協会正会員
 ボンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員

株式会社 農協観光 秋田支店
 〒010-0976 秋田県秋田市八橋南二丁目10-16 (秋田県JAビル1F)
 TEL/018-864-2588 (代) FAX/018-864-2590
総合旅行業務取扱管理者: 田中 顕治・高松 国男

出張葬祭セミナーのお知らせ
 ~もしもの時のために必要な知識をお伝えするセミナー~
 町内会・老人クラブ・婦人会・各種団体やサークルで
 定例会や勉強会にぜひご活用ください!!(10人未満でもOK!!)

セミナーメニュー

1講座 60分

1.エンディングノートの書き方
 ~①もしもの時のために・②お葬式~

2.葬儀のマナーについて

◎会場: 市内の会場とします。会場の確保、設営、参加者への通知についてはお申し込みされた団体でお願いいたします。

ご利用は無料です。お気軽にお問い合わせ・お申し込みください。
秋田市内ならどこでも伺います!

お申し込みは下記フリーダイヤルまで※同業者の方のお申し込みはご遠慮ください。

JA葬祭レゼール

申し込み先 **FreeDial 0120-46-5731**
〒011-0901 秋田市寺内字大小路207-28 http://www.ja-sousai-akita.co.jp/

平成27年分 **確定申告**

申告書の作成は
 自宅のパソコンで

確定申告 検索

Step1 国税庁ホームページで申告書を作成

Step2

プリントアウトして送付

ネットで送信 (e-Tax)

電子証明書 ICカードリーダライタ

を準備 送信

申告と納税

所得税および復興特別所得税
 贈与税

平成28年
3月15日(火)まで

所得税および復興特別所得税の確定申告の窓口での相談・申告書の受付は、**2月16日(火)**からです。

消費税および地方消費税
 (個人事業者)

平成28年
3月31日(木)まで

確定申告書の作成に当たっては、「復興特別所得税額」の記載漏れのないようご注意ください。

税務署

寒い季節は、家族みんなで
 心も体もあたたまる **A-coop** の
大好評!! かんたん調理の
なべ焼きうどん

小麦粉・そば粉の素材を生かし、腰があり、口あたりもなめらかな『茹でたて』の麺をそのままバックしました。

1箱(10食入り) **1,550円(税込)**

カレーうどん

1箱(10食入り) **1,480円(税込)**

天ぷらそば

1箱(10食入り) **2,040円(税込)**

【ご注文・お問い合わせ先】
 JA新あきた資材課(TEL/018-832-6658)
 または各グリーンセンター、各支店までお願いいたします。

新あきたの概況《12月末現在》

組合員数/(正)7,087人 (准)9,994人

貯金 1,068億2,823万円
 貸付金 282億1,155万円
 共済保有高 2,473億1,149万円
 購買品供給高 12億9,043万円
 販売高 38億7,123万円
 出資金 34億8,305万円

人事

○平成27年12月30日付 異動

金融推進課研修(副支店長待遇)/加賀谷 猛(旧任:管理部付農林中金出向)

編集後記

年末年始の関係で「いぶき」2月号は、1月号の校正が終わった次の日から制作に取り掛かりました。タイトなスケジュールにもかかわらず、取材を受けて下さった皆様、営農センター職員のみなさん、編集・印刷に関わって下さった皆様、本当にありがとうございました。

組合員をはじめ地域・利用者の皆様、役職員、読者の皆様、JAに関わる全ての方々のチカラを結集してこれからも言葉をつむいでいきます。よろしく願います。(A.I)

蔵開き、五穀豊穡と無病息災を願って

今月のショット

JAオートローン

変動金利型(保証料込)

年 **2.1** %

JAだから
頼れるね!!



- ◆店頭申込み 2.4%~2.7%
- ◆インターネット申込み 2.1%~2.4% (平成28年1月15日現在)

- お借入れ後の利率は基準日(4月1日、10月1日)の基準金利により、年2回の見直しを行います。
- 適用金利は金融情勢等の変化により見直しさせていただく場合があります。

2月20日(土)・21日(日)全支店で休日ローン相談会を開催いたします。ぜひご相談ください!(午前10:00~午後3:00)

詳しくは、JA新あきた金融推進課(TEL/018-832-6617)またはお近くの各支店までお気軽にお問い合わせください。当JAホームページ(<http://www.ja-shinakita.or.jp/>)でもご確認ください。

「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽にどうぞ(ご利用に関しては、組合員加入のための出資が必要となります)。

JAワイド教育ローン

学費オンリープラン

お子様の学費以外に
必要な資金を同時にお考えの方は

年 **1.9** % 年 **2.1** %

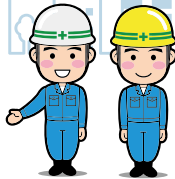
変動金利型(保証料込)
1.9%~2.2%

変動金利型(保証料込)
2.1%~2.4%

(平成28年1月15日現在)

※ローン商品の詳しい内容については、店頭にて説明書をご用意しております。
※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。
※ご返済の滞りなどが発生した場合には、特別金利の適用を中止し、店頭標準金利に引き上げさせていただきます。
※オートローンまたは教育ローンをご利用中に、全額繰上返済を行う場合には、別途当JA所定の手数料が必要となります。

平成28・29年度の 建設工事等の 入札参加業者を 募集します!



■受付期間:平成28年3月1日(火)~3月31日(木)まで
(ただし土、日、祝日を除く)

■受付時間:午前9時~午後5時

■受付場所:JA新あきた管理部総務課

◎提出書類

- 1.指名願
・任意の用紙
- 2.一般競争(指名競争)参加資格審査申請書
・県、市の用紙を準用する
- 3.添付書類
・添付書類一覧表の通り

その他 留意事項

- 1.受付した指名願をもとに、平成28年4月以降の当組合理事会において指名業者を決定します。
- 2.資格決定通知書等による通知は行いませんので、必要な方は電話でお問い合わせください。

【添付書類一覧表】

番号	添付書類	法人	個人	適要
1	●登記簿謄本(申請日の2ヶ月以内) ●営業証明書または身分証明書	○ ×	× ○	
2	●財務諸表(1年分) ●収支計算書(1年分)	○ ×	× ○	写可 写可
3	●納税証明書(法人税) ●納税証明書(所得税)	○ ×	× ○	直前1年間の 事業年度のもの
4	●工事経歴書	○	○	
5	●経営事項審査申請書 ●経営事項結果通知書	○ ○	○ ○	写可 写可
6	●許認可証明書	○	○	写可
7	●委任状(支店等に契約権限を委任する場合)	○		
8	●使用印鑑届	○	○	

お問い合わせ先

JA新あきた管理部総務課
TEL/018-832-6611

JA新あきたのあゆみ《12月》

- 12月1日・・・上期監事監査棚卸監査 (農機具センター)
- 2日・・・年金相談会 (雄和支店)
- 5日・・・第3回JAバンクあきたアカデミー窓口コンテスト(秋田市文化会館)
- 「・・・JA共済アンパンマン交通安全キャラバン (秋田県JAビル)
- 7日 「目指せえだまめ日本一」並びに
「販売額12億円」達成記念祝賀会 (秋田キャッスルホテル)
- 9日・・・年金相談会 (河辺支店)
- 10日・・・JA新あきた女性大会 (秋田市文化会館)
- 15日・・・来店感謝デー 至16日 (全支店)
- 16日・・・大豆部会役員会 (JA新あきた会館)
- 17日・・・平成27年度枝豆実績検討会 (第一会館本館)
- 19日・・・あぐりんなかいち1周年祭 (あぐりんなかいち)
- 22日・・・「美味しい米」コンクール食味官能審査会 (秋田県総合保健センター)
- 24日・・・稲作部会本部役員会 (JA新あきた会館)

- 29日・・・第5回コンプライアンス委員会 (JA新あきた会館)
- 「・・・第12回理事会 (「 」)
- 30日・・・仕事納め (「 」)

第12回理事会

平成27年度第12回理事会が平成27年12月29日(火)に開催され、次の事項について審議されました。

- 議案第1号 /平成27年度貸出金等仮査定結果に基づく貸倒引当金の処理方針について
- 議案第2号 /「保護預り規程兼振替決済口座管理規程」の一部変更について
- 議案第3号 /JA新あきた農林産物共同計算販売要領の設定について
- 議案第4号 /平成27年度上期監事監査回答書(案)について



新あきたの農産物

ネギ

栄・養・素

一年中食べられる冬の野菜、ネギ。体を温め、疲労回復に効果があります。ネギにはビタミンA、C、カルシウム、βカロチンなどが含まれています。葉ネギ（青ネギ）は緑黄食野菜、白ネギは淡白食野菜として、それぞれ栄養の含有量が違い、緑色の葉ネギの方が太陽にあたって育った分、栄養が豊富です。

ネギ特有の強い香りや辛味成分は「アリシン」によるもので、疲労の原因物質である乳酸を分解してくれます。また、血行を良くし肩こり改善に役立ちます。さらに消化液の分泌を促し、消化を助ける働きもあります。

強力な殺菌作用と鎮静効果で非常に揮発性が高く、風邪の時にのどに当てるだけでも効果が期待できます。

風邪の時は、ネギと少量の味噌・しょうがに熱湯を注いで飲むと、体が温まり発汗が促されて解熱の効果があります。



RECIPE

タラとネギのグラタン

調理時間

30分

材料(2人分)

生タラ	2切れ(200g)
ネギ	1本(100g)
カブ	2個(200g)
A	
水	200ml
スープのもと	小さじ1/2
B	
ホワイトソース	1/2缶(約150g)
白みそ	大さじ1強(20g)
酒	大さじ1
粉チーズ	大さじ2

作り方

(1人分250kcal)

- (1) タラは半分に切ります。ネギは4~5cm長さの斜め切りにします。カブは茎を少し残して、4~6つ割りにし、皮をむきます。
- (2) 鍋にA、ネギ、カブを入れ、沸騰したらふたをして、中火で約5分煮ます。タラを入れてあくを取ります。ふたを取り、落としふたをして約5分、汁気がほとんどなくなるまで煮ます。
- (3) Bは合わせておきます。
- (4) (2)をグラタン皿に入れ、(3)を掛けます。粉チーズを掛けて、オーブントースターで約10分、おいしそうな焼き色が付くまで焼きます。



撮影：大井一範

